
平成23年度 生活支援サービス実施・推進団体 リーダー的人材養成研修会

会場：全国社会福祉協議会 5 階 第 3 ～ 5 会議室

開催要綱

1. 趣 旨

人びとが生活していくためには、公的な制度・サービスとともに、家族や地域社会の支えが欠かせません。しかし、近年、地域社会における人と人とのつながりが弱まり、さまざまな生活課題が顕在するなか、生活のしづらさが生じています。このような課題に対応するため、「生活支援サービス*」という公的制度・サービス以外の個別の生活支援、介護ニーズに応える活動を展開するボランティアグループやNPO法人が、全国各地で活動しています。このたびの東日本大震災においても、制度の隙間にあるニーズに対して柔軟かつ迅速な対応を行う「生活支援サービス」の活動が注目され、被災地での住民主体による取り組みがすすめられています。

本研修会では、「生活支援サービス」の普及促進をめざし、同サービス実施・推進団体のリーダー的立場の方がたを対象に、地域に根ざした地域包括ケア体制における同サービスの充実・発展に向けた講義や実践報告を行い、参加者同士で課題を共有しその解決方法について考察します。

(*)「生活支援サービス」とは、市民の主体性にもとづき運営される、地域の要援助者の個別の生活ニーズに応える仕組み。公的サービスに比べ柔軟な基準・方法で運営されるが、一方、他の地域福祉活動に比べ、個別支援を安定的・継続的に行うため、よりシステム化されたものである

2. 参加対象者

- ・「生活支援サービス」を実施・推進している団体のリーダー的立場の方、あるいはその予定の方。
- ・都道府県・市区町村のボランティアセンター、NPO支援センターのスタッフ（有給・無給を問いません）

3. 参加定員

100人（先着順）

4.主 催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

5.後 援

財団法人 みずほ教育福祉財団

6.企 画・運 営

「生活支援サービス実施・推進団体におけるリーダー的人材養成研修会」運営委員会

7.日 程

平成24年2月16日（木）～17日（金）

8.会 場

全国社会福祉協議会 第3～5会議室
（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階）

9.参加費

7,000円

2月15日（水）～16日（木）開催の「住民参加型在宅福祉サービス全国研究セミナー（参加費：7,000円）」と併せてご参加いただける方は、合計10,000円でご参加いただけます。

10.参加申込方法

- ・別添の「参加・昼食・宿泊のご案内」を参照のうえ、「参加・昼食・宿泊申込書」により、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店宛にお申し込みください。折り返し同社より参加券および参加費の振込依頼書等をお届けいたします。
- ・参加費等のお支払いは、期日までにお済ませください。
- ・当日は、参加券をご持参ください。

11.参加締め切り

平成24年2月6日（月）〔定員になり次第、締切とさせていただきます〕

12.個人情報の取り扱い

本研修につきましては、個人情報保護における取扱契約を「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」と交わしたうえで、同社に上記の業務を委託しております。「参加・昼食・宿泊申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。なお、本研修会の資料に参加者の氏名・所属・役職を掲載いたします。

全国社会福祉協議会のプライバシーポリシー等は、全社協ウェブサイトに掲載しています。（<http://www.shakyo.or.jp/kojin.html>）

13. 問い合わせ先

〔研修会の内容に関すること〕

社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部 担当：大園、園崎、澤野

TEL.03-3581-4655 FAX.03-3581-7858 e-mail: z-chiiki@shakyo.or.jp

〔参加・申込みに関すること〕

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当：波多野

TEL.03-3595-1121 FAX.03-3595-1119

14. 講義概要・プログラム

〔1日目〕

日 時	内 容
12:30～	受付開始
13:30～	オリエンテーション 等
13:40～13:45 (5分)	開会あいさつ ・全国社会福祉協議会
13:45～14:25 (40分)	【基調報告】 「生活支援サービス」を取り巻く課題と今後の展望 全国社会福祉協議会 地域福祉部
14:25～14:40	休憩
14:40～17:30 (170分)	【シンポジウム】 「生活支援サービス」の役割と意義 ～普及促進に向けての具体的なノウハウとは～ 「生活支援サービス」の今日的役割と意義を確認し、活動の普及促進に向けて、4つのキーワード（ 開発・立ち上げ支援、 ニーズ把握（地域診断）、 連携・協働・ネットワーク、 担い手養成 ）に添って具体的なノウハウを学びます。 コーディネーター 同志社大学大学院教授 上野谷 加代子氏 シンポジスト ・ボランティアグループすずの会 代表 鈴木 恵子氏 ・市民福祉団体全国協議会 アドヴォカシー担当 福原 秀一 氏 ・行政関係者（調整中）
17:30	事務連絡

【2日目】

日 時	内 容
9:30～12:30 (180分)	<p>【実践紹介・演習】</p> <p>地域で活動されている「生活支援サービス」団体に関する紹介映像をもとに、その活動の特徴や工夫している点などを整理するなかで、「リーダー的人材養成」に関するポイントを拾い上げます。また、参加者同士のディスカッションのなかで、自分たちの活動への活かし方や発展のしかたを考えます。</p> <p>～活動紹介～</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 「その人らしい生活を支える場 ～「宅老所」の取り組み～」 特定非営利活動法人 井戸端介護（千葉県木更津市） ➤ 「食事を通じた地域のつながり ～配食・会食活動～」 特定非営利活動法人 支え合う会 みのり（東京都稲城市） ➤ 「誰もが元気に暮らせるまちづくり ～住民による交流の場づくり～」 特定非営利活動法人 ふらっとステーション・ドリーム（横浜市戸塚区） ➤ 「気軽に取り組むボランティア ～生協の“ちょぼら”～」 生活協同組合コープかながわ くらしたすけあいの会（神奈川県） ➤ 「福祉有償運送による移動支援～移動サービス活動～」 特定非営利活動法人 移動ネットおかやま（岡山県新見市） <p style="text-align: right;">ファシリテーター</p> <p style="text-align: right;">・公益財団法人さわやか福祉財団 ・日本生活協同組合連合会</p>
12:30～13:30（60分）	昼食休憩
13:30～15:00 (90分)	<p>【講義】</p> <p>生活支援サービスに取り組むNPO等組織の立ち上げ・運営支援について</p> <p>新たなNPO等組織立ち上げ支援に関する内容や、組織の運営支援のポイントについて学びます。</p> <p style="text-align: right;">社会福祉法人 大阪ボランティア協会 事務局長 水谷 綾 氏</p>
15:00～15:45 (45分)	<p>【総括・参加者からの質疑応答】</p> <p>研修全体のふり返りと成果の確認を行い、地域に根ざした地域包括ケア体制における「生活支援サービス」の普及推進に向けた課題共有、対応について参加者同士で考えます。</p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター</p> <p style="text-align: right;">特定非営利活動法人 こむの事務所 代表 松藤 聖一 氏</p>
15:45	閉会（事務連絡）

* 本研修会は、みずほ教育福祉財団の助成により開催するものです。